

Optimal Biz Android クライアント リファレンスマニュアル

最終更新日 2024 年 10 月 21 日 (Web サイト ver.9.22.0) 株式会社オプティム

はじめに

本マニュアルでは、Optimal Biz(以下、本製品と呼ぶ)の操作ほか、各機能の概要、画面の説明、設定操作につい て説明しています。

また、要点となる各種の内容を以下に記載しています。これらの内容をご理解の上、マニュアルをお読みください。

名称・呼称

本マニュアルに登場する特定の企業、人について、以下の定義で記載しています。

名称	説明
サービス企業	本製品を提供する企業。
管理者	本製品の管理サイト(機器の管理・運用を行う Web サイト)を運用する者。
端末使用者	本製品で管理している端末を使用する者。
システム管理者	企業の社内システム(サーバー・インフラなど)を管理する者。

注意・ポイントマーク

操作を行う場合に注意する点や、操作のポイントとなる点を示す場合は、以下のマークで記載しています。

マーク	説明
	データの破損や消失など、特に注意していただきたい内容を記載しています。
Ø	操作のポイントや知っておくと便利な内容を記載しています。

記号

画面に表示されるボタンやメニュー、キーボードのキーなどを示す場合は、以下の記号で記載しています。

マーク	説明
[]	ボタン、メニュー、タブ、リンク、チェックボックス、ラジオボタンなどの名称を示しています。
Γ	画面名、機能名、項目名、マニュアル内の参照先などを示しています。
ſIJ	マニュアルや資料などの名称を示しています。
$\langle \rangle$	キーボードなどのハードキー名称(スペースキーは〈スペース〉と表記)を示しています。

参照マーク

他のマニュアルや他のページへなどの参照を示す場合は、以下のマークで記載しています。

マーク	説明
(J	他のページや Web サイトへの参照を示しています。クリックすると該当箇所にジャンプします。
T	セクション内の画面への参照を示しています。クリックすると該当の画面にジャンプします。
٦	他のマニュアルや資料への参照を示しています。

用語集

不明な用語は、以下を参照してください。

免責事項

- ●本マニュアルは、ユーザー種別が[管理者]のユーザーを対象としています。[管理者]以外のユーザー種別でロ グインした場合は、操作が制限されます。
- ●iPad OS の操作は iOS と同様です。差異がある場合は iPad OS 用の記載をしています。
- ●画面上のバージョン表記は、実際の表示と異なる場合があります。
- ●本マニュアルに記載されている Web サイトの URL は、予告なく変更される場合があります。
- ●OS のバージョンやブラウザーにより、一部の画面や操作が異なる場合があります。本マニュアルでは、Google Chrome を例に説明しています。

登録商標

- ●Apple、iPad、iPadOS、iPhone、Mac、macOS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。
- ●iOS は、Apple Inc.の OS 名称です。
 IOS は、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標であり、
 ライセンスに基づき使用されています。
- ●iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- App Store は、Apple Inc.のサービスマークです。
- Android、Google Chrome、Google Cloud、Google マップ、Google Play、Google Workspace は、Google LLC の商標です。
- Microsoft、Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商 標です。
- ●Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。Windows は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ●その他記載の会社名、製品名は、各社の登録商標および商標です。

目次

1 Android クライアントについて	<u>2 エージェントの基本操作</u>	<u>3 エージェントの使用方法</u>
4 管理サイトからの指示による動作	<u>5 関連アプリの使用方法</u>	<u>6 こんなときは</u>

1 Android クライアントについて	7
1.1 概要	8
1.2 エージェントの種類	8
1.3 OS サポートポリシー	9
1.4 エージェントの動作環境	9
1.5 エージェントが行うこと	
1.6 エージェントが収集する情報	

2 エージェントの基本操作	
2.1 エージェントを起動する	13
2.2 メニュー画面の表示内容	14
2.3 Android 端末から管理サイトと同期する	16
2.4 位置情報アクセスポリシーを確認する	
2.5 エージェントを停止/起動する	20
2.5.1 一時的にエージェントを停止する	20
2.5.2 再度エージェントを起動する	21
2.6 端末の所有者を変更する	22
2.6.1 端末を初期化する	
2.6.1.1 リモートワイプで初期化する	
2.6.1.2 端末のリセット機能で初期化する	
2.6.1.3 エージェントで初期化する	23
2.6.2 機器情報を削除する	24
2.7 ライセンス解除/アンインストール(従来版エージェント)	25
2.7.1 ライセンスを解除する	25
2.7.2 エージェントをアンインストールする	26

3 エージェントの使用方法	27
3.1 バックアップ/復元機能を使用する	28
3.1.1 Android 端末の設定を管理サイトにバックアップする	28
3.1.2 管理サイトに保存した Android 端末の設定を復元する	
3.2 プロキシを編集する	32
3.2.1 プロキシ設定を追加する	32
3.2.2 プロキシ設定を変更する	35
3.2.3 プロキシ設定を削除する	37
3.3 メッセージを確認する	39
3.3.1 メッセージを表示する	
3.3.2 未開封メッセージを表示する	41
3.3.3 メッセージ履歴を確認する	43
3.4 機器情報を登録する	45
3.5 App Manager を使用する(従来版エージェント)	47
3.5.1 App Manager を開く	48
3.5.1.1 メニュー画面から開く場合	48
3.5.1.2 通知画面から開く場合	49
3.5.2 App Manager の表示内容	50
3.6 位置情報取得を設定する(Android 6.0 未満)	51
3.7 ソフトウェアが使用するライブラリ名を表示する	52
3.8 権限を設定する	53
3.8.1 「利用権限の要求」画面を表示する	53
3.8.2 位置情報の権限を「常に許可」に設定する(Andoroid 10 以上)	54
3.8.3 付近のデバイス権限を「許可」に設定する(Andoroid 12 以上)	55
3.9 認証情報を修復する	57

4 管理サイトからの指示による動作	59
4.1 パスワードポリシーが変更された場合	60
4.2 スクリーンロックパスワードの変更通知が表示された場合	68
4.3 アプリが制限されている場合	69
4.3.1 アプリケーション禁止で制限されている場合	69
4.3.1.1 禁止されているアプリをインストールしようとした場合	69
4.3.1.2 禁止されているアプリを起動しようとした場合	70
4.3.2 アプリケーション非表示で制限されている場合	71
4.3.3 機能制限で制限されている場合	72
4.3.3.1 カメラが禁止されている場合	72
4.3.3.2 発信先が制限されている場合	73
4.4 アプリが配信された場合(従来版エージェント)	74
4.4.1 アプリをダウンロードしていない場合	74
4.4.2 アプリをダウンロードしている場合	75
4.5 管理サイトから暗号化設定を促された場合(Android 6 未満)	76
4.6 管理外通知画面が表示された場合	77
4.7 ロック画面が表示された場合	79
4.7.1 リモートロックの解除コードで解除する場合	79
4.7.1.1 管理サイトからロックされた場合	79
4.7.1.2 スクリーンロック解除失敗によりロックされた場合	80
4.7.1.3 一定時間通信が行われずロックされてしまった場合	81
4.7.1.4 緊急通報をする場合	81

4.7.2 スクリーンロック解除失敗によりロックされた場合	82
4.8 Secure Shield が有効に設定された場合	83
4.9 CA 証明書がサイレントインストールされた場合	85

5 関連アプリの使用方法	
5.1 Optimal Biz Browser	
・ 5.1.1 Optimal Biz Browser の動作環境	87
5.1.2 Optimal Biz Browser をインストールするする	88
5.1.3 メイン画面の表示内容	91
5.1.4 メニュー画面の表示内容	92
5.1.5 設定画面の表示内容	93
5.1.6 位置情報アクセスを許可する	95
5.1.7 Optimal Biz Browser をアンインストールする	96
5.2 ウイルス対策機能	98
5.2.1 ウイルス対策機能の動作環境	99
5.2.2 Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO をインストールする	100
5.2.3 メイン画面を表示する	103
5.2.4 オプション画面を表示する	104
5.2.5 手動で検索(不正アプリのスキャン)する	
5.2.6 手動でパターンファイルをアップデートする	
5.2.7 ログを収集して送付する	
5.2.8 端末情報の送信を停止する	110
5.2.9 Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO をアンインストールする	112
5.3 リモートサポート	114
5.3.1 Optimal Biz Remote の動作環境	114
5.3.2 Optimal Biz Remote をインストールする	114
5.3.3 クライアントツールを起動する	116
5.3.4 Optimal Biz Remote をアンインストールする	117
5.4 SaaS ID 連携	119

6 こん	んなときは	120
6.1	同期できないときは	

1 Android クライアントについて

この章では、製品の概要や動作環境などを説明します。

1.1 概要

本製品は、専門の知識を必要とせずに、機器の管理・運用を行うサポートサービスです。Android 端末にアプリ 「Optimal Biz エージェント(以下、エージェントと呼ぶ)」をインストールし認証すると、端末の状態や位置情報を 確認したり、管理サイトから端末のリモートロックやリモートワイプ(初期化)をしたりできます。

✓本書はキッティングされた Android 端末を前提に、操作方法を説明しています。キッティングが完了していない 場合は、事前にキッティングを行ってください。詳細については、以下を参照してください。

『Android キッティングマニュアル』

▶ 管理サイトの操作については、以下を参照してください。

🜏 『管理サイト リファレンスマニュアル』

1.2 エージェントの種類

エージェントには、従来版とストア版があります。違いは以下のとおりです。

	従来版	ストア版
パッケージ名	jp.co.optim.bizagent	jp.co.optim.bizagent.biz3.store
対応 OS バージョン	Android 8.x	サポート対象
	🛃 Android 9 以上非対応	ど新 OS バージョンに随時対応
新 OS・新機能対応	対応無し	対応有り
入手方法		afw 識別子/QR/Google Workspace/ゼロ タッチ登録などを用いた Android Enterprise プロビジョニング
Android Enterprise 利用方法	無	有
Device Owner Mode	無	有
化方法		🛃 Device Owner Mode 化のみ
エージェントアップ デート方法	手動、App Manager、管理者より配 信のいずれか	Google Play ストアから手動/自動、管理者 より managed Google Play ストアを用いた 配信

1.3 OS サポートポリシー

本製品では、確実な製品の動作とセキュリティ機能の提供を目的として、以下の OS サポートポリシーを定めています。

- ●本製品の最新対応 OS より3世代前の OS メジャーバージョンまでをサポート。
- ●最新対応 OS 追加に伴い、サポート対象外となった OS バージョンについては、サポート期限が切れた日から1年間に限り、お問い合わせには可能な限り対応いたします。ただし、動作保証や不具合対応はいたしません。
- ✓ 定期的に下位の OS バージョンのサポートを終了します。サポート対象外となる OS や端末を利用している場合は、OS アップデートまたは機種の変更をしてください。対応機種については、以下を参照してください。

Randroid エージェント対応端末表』

サポート対象	●Android 15:最新対応 OS
	●Android 14:1 世代前
	●Android 13:2 世代前
	●Android 12:3 世代前
	✔Android 11 のサポートは終了しました。問い合わせには 2025 年 10 月 19 日まで可能な限り対応します。

1.4 エージェントの動作環境

- ✓ エージェントのリリース日から180日間は、180日間にリリースされたすべてのエージェントがサポートされます。ただし、リリース日から180日を超えた場合は、180日以降最初にリリースされたエージェントから2つ前のエージェントまでが、サポートの対象になります。
- ✓ エージェントは、日本国内でのみ利用が可能です。

対象 OS	Android 12 以上 ✔従来版エージェントのサポートは終了しました。 ✔詳細については、以下を参照してください。
本体メモリ	200MB 以上の空き容量
SD カード	5MB 以上の空き容量(ダウンロードしたインストーラーを SD カードに保存する 場合)
ネットワーク接続	3G、4G/LTE、5G または Wi-Fi でインターネットヘアクセスができること。 直接またはプロキシを介して管理サイトと HTTPS 通信(443 番ポート)ができる こと。

1.5 エージェントが行うこと

概要	説明
Android 端末の情報の収集	定期的に Android 端末の情報を取得してサーバーに送信する。
Android 端末の設定	定期的にサーバーから設定を取得して Android 端末に設定する。
Android 端末の設定のバックアップ	定期的に Android 端末の設定をサーバーに保存する。
Android 端末の設定の復元	以前にサーバーに保存した設定をダウンロードし、Android 端末の設定を 以前の状態に戻す。
アプリ、コンテンツファイル配信	サーバーから配信されたアプリおよびコンテンツファイルを取得し、端末 に配信する。
メッセージ配信	サーバーから配信されたメッセージを取得し、端末に配信する。
不正アプリ検索(ウイルス対策機 能)	Android 端末内の不正アプリを検索。

1.6 エージェントが収集する情報

エージェントは、端末の情報を定期的に取得してサーバーに送信します。取得する情報は以下の項目になります。 また、エージェントが取得した情報の内容は、管理サイトからCSVファイルをダウンロードして確認することがで きます。

カテゴリー	項目	補足
端末情報	GPS 機能	
	OS バージョン	
	モデル名	
	ファームウェアバージョン	
	ビルド番号	
	シリアル番号	
	Bluetooth 状態	
SIM 情報	電話番号	
	ネットワークオペレーター	
	IMEI	
	MEID	
	ICCID	
	SIM 種別	
バッテリー情報	バッテリー残量	
	バッテリー状態	
端末パスワード	パスワードのポリシー	
	パスワードの再利用	
	パスワードの有効期限	
ネットワーク情報	グローバル IP アドレス	
	ネットワークモード	3G、4G/LTE、5G、Wi-Fi、WiMAX

\overline 🛛 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「機器」 – 「CSV で編集」

カテゴリー	項目	補足
	ネットワークオペレーター	SIM あり端末のみ
	MACアドレス	
	IPアドレス	
	無線ネットワーク	
	SSID	
ウイルス対策	ウイルス対策ソフトのログ	
	ウイルス対策ソフト名	
	ウイルス対策機能	
	アプリケーションバージョン	
	パターンファイルバージョン	
	パターンファイル最終更新チェック日時	
	パターンファイル最終更新日時	
	スキャン最終実行日	
Optimal Biz	エージェントバージョン	
	通信日時	
	認証日時	
	ログ	
	自動ロックまでの時間	
	ロック解除失敗によるワイプ	
	リモートロック状態	
	暗号化状態	
	root 化状態	
	root 化検知内容	
	アプリー覧	
	位置情報	
	保護状態	
	状態取得日時	
	配信されるメッセージ	
	メッセージボックス	

2 エージェントの基本操作

この章では、メニュー画面の表示や各ボタンの説明、位置情報アクセスポリシーの表示方法など、エージェントの 基本操作について説明します。

2.1 エージェントを起動する

【1】「Optimal Biz」アイコンをタップします。

【2】メニュー画面が表示されました。



2.2 メニュー画面の表示内容

メニュー画面に表示されるボタンについて説明します。

▶ エージェントの状態、および機能パッケージの設定によっては、ボタンが無効になる場合があります。

	Biz Optimal Biz	9 :	
	ライセンス認証	_{同期} 5	
E	2 起助	バックアップ 6	
E	8 終了	復元 7	
		77	
	ライセンス解除	端末初期化 8	
	v. (Store)		
10	2024/09/20 14:17:51に同期 現在のゾーン : デバイスオーナー	Powered by OPTIM	

項番	名称	説明
1	[ライセンス認証]	本製品を利用するためにはライセンス認証が必要です。
		●管理サイトと Google 間の連携方式によって、ライセンス認証の方法が異なります。事前に連携方式を確認のうえ、ライセンスを認証してください。詳細については、以下を参照してください。
		🔁 『Android キッティングマニュアル』の「キッティング方法を
		選択する」
2	[起動]	エージェントを起動します。詳細は以下を参照してください。
		Ċ雺「再度エージェントを起動する」21 ページ
3	[終了]	エージェントを終了します。詳細は以下を参照してください。
		┌┲ 「一時的にエージェントを停止する」20 ページ

項番	名称	説明
4	[ライセンス解除]	ユーザーの情報が端末上に残ることで発生し得るデータ漏洩を防止する仕様の ため、ライセンス解除はできません。端末の初期化を行ってください。
		┌亴 「端末を初期化する」22 ページ
		✔従来版エージェントをご利用かつ Device Owner Mode 化されていない場合は、ライセンス解除はできます。詳細は以下を参照してください。
		┌♪ 「ライセンスを解除する」25 ページ
		✔従来版エージェントのサポートは終了しました。ストア版エージェントを利用してください。
5	[同期]	管理サイトで行った設定を、Android 端末へすぐに反映できます。詳細は以下 を参照してください。
		Ĵ 「Android 端末から管理サイトと同期する」16 ページ
6	[バックアップ]	ご使用の Android 端末の設定を管理サイトに保存できます。詳細は以下を参照 してください。
		C→ 「Android 端末の設定を管理サイトにバックアップする」28 ページ
7	[復元]	管理サイトに保存した Android 端末の設定を復元できます。詳細は以下を参照 してください。
		€ 「管理サイトに保存した Android 端末の設定を復元する」30 ページ
8	[端末初期化]	端末の初期化を行い、工場出荷状態の画面にします。詳細は以下を参照してく ださい。
		☞ 「エージェントで初期化する」23 ページ
		✔従来版エージェントをご利用かつ Device Owner Mode 化されていない場合は、[アンインストール]と表示されています。詳細は以下を参照してください。
		◆ 。 <i>「</i> ⊋「エージェントをアンインストールする」26 ページ
		✔従来版エージェントのサポートは終了しました。ストア版エージェントを利
		用してください。
9	[メニューボタン]	タップすると、オプションメニューが表示されます。 必 各メニューの詳細は、以下を参照してください。
		┌♪「プロキシを編集する」32 ページ
		┌┲ 「メッセージを確認する」39 ページ
		┌┲ 「機器情報を登録する」45 ページ
		C→ 「App Manager を使用する(従来版エージェント)」47 ページ
		┌┲ 「ソフトウェアが使用するライブラリ名を表示する」52 ページ
		┌♪ 「権限を設定する」53 ページ
		☞ 「認証情報を修復する」57 ページ
10	現在のゾーン	管理サイトでソーンポリシー構成が設定されている場合、表示されます。詳細 については、以下を参照してください。
		💽 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定-Android」
		 [Zone Management]

2.3 Android 端末から管理サイトと同期する

管理サイトとの同期は定期的に行われますが、定期時刻を待たずに自由なタイミングで同期することができます。 情報や設定の更新を定期時刻前に行うことができます。



【3】設定が反映されました。同期した時刻が(A)に表示されます。



2.4 位置情報アクセスポリシーを確認する

位置情報アクセスポリシーの表示は、Google のバックグラウンドで位置情報の利用許可についてのポリシー変更に 伴い、エージェントが位置情報を利用する旨の通知です。エージェントの起動中、端末のステータスバーにエージェ ントのアイコンとして表示されます。

以下の手順で、位置情報アクセスポリシーの内容を確認します。

【1】画面を上から下へスライドします。

⇒位置情報アクセスポリシーが表示されます。



【2】 🔽 をタップします。

⇒位置情報アクセスポリシーの全文が表示されます。 ⑦通知を削除することはできません。 ☑位置情報アクセスポリシーの全文表示を解除するときは、(C) ▲ をタップします。



Optimal Biz

05 17:58:20に同

≠+ 3 ок

2

2.5 エージェントを停止/起動する

何らかのトラブルでエージェントの動作を一時的に止めたい場合、エージェントを終了して一時的にエージェント の動作を停止する手順と、一時的に終了したエージェントを再度起動する手順について説明します。

2.5.1 一時的にエージェントを停止する

エージェントを終了し、Android 端末の管理・運用を一時的に停止します。

【1】 [終了] をタップします。

- 【2】パスワードを入力します。
 ビパスワードは管理者にお問い合わせください。
 ビ管理サイトでの設定によりパスワード入力が不要な場合もあります。
 【3】「OK】をタップします。
- 【4】エージェントが終了します。

2.5.2 再度エージェントを起動する

終了したエージェントを再度起動し、再び管理下に置きます。

- 【1】 [起動]をタップします。
- 【2】エージェントが開始されます。



2.6 端末の所有者を変更する

端末からの情報漏洩を防ぐため、エージェントによるライセンス解除、および端末からのエージェントのアンイン ストールはできません。

端末の所有者を変更する場合は、端末の初期化、および機器情報の削除を行ってください。

✔ Google Play ストアで Google アカウントは、削除しないでください。

☑ 再度キッティングする場合は、以下を参照してください。

『Android キッティングマニュアル』

2.6.1 端末を初期化する

端末の初期化を行い、工場出荷状態(初期設定画面)にしてください。 端末を初期化するには、以下3つの方法があります。

- ●リモートワイプで初期化する
- ●端末のリセット機能で初期化する
- ●エージェントで初期化する

2.6.1.1 リモートワイプで初期化する

管理サイトから対象端末のリモートワイプを行います。

 ビ リモートワイプを実行すると、すぐに端末が初期化されます。実行時には細心の注意を払ってください。
 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「機器」−「一覧」−「機器の操作」−「(操作− Android) リモートワイプ|

2.6.1.2 端末のリセット機能で初期化する

管理サイトと接続できなかったり、エージェントが起動しない場合などは、端末のリセット機能で初期化を行って ください。

✓ 端末のリセット機能は、端末ごとに異なります。詳細については、利用している端末の取扱説明書やヘルプを確認してください。

1

🥴 Optimal Biz

2.6.1.3 エージェントで初期化する

ります。 [3] [OK] をタップします。

【1】 [終了] をタップします。 ✓エージェント起動中は端末初期化できません。



- 【5】「データの初期化に同意する」にチェックを入れます。
- 【6】 [端末初期化] をタップします。



2.6.2 機器情報を削除する

端末の初期化を行っても、管理サイトの機器情報は削除されません。管理サイトで対象の端末の機器情報を削除してください。

 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「機器」−「一覧」−「機器の個別削除」

 後器情報を削除すると、紐づくユーザーも解除されます。

2.7 ライセンス解除/アンインストール(従来版エージェント)

従来版エージェントで動作を完全に止めるためには、エージェントを一時的に停止後、ライセンスの解除とエージェントのアンインストールが必要です。

✓本機能は、従来版エージェントのみに対応しています。従来版エージェントのサポートは終了したので、ストア版エージェントを利用してください。

2.7.1 ライセンスを解除する

従来版エージェントを完全に停止させるため、ライセンス認証の解除を行います。

また、ライセンス解除後は、エージェントをアンインストールしてください。

「エージェントをアンインストールする」26ページ

【1】メニュー画面の[ライセンス解除]をタップします。



- 【3】 [OK]をタップします。
- 【4】ライセンス認証が解除されます。



Biz Optimal Biz

記動

2.7.2 エージェントをアンインストールする

従来版エージェントを完全に停止させるため、エージェントのアンインストールを行います。

✓ アンインストールの前に、ライセンス認証の解除を行ってください。

〔 ライセンスを解除する」25ページ

- 【1】メニュー画面の [アンインストール] をタップします。
 - どエージェント起動中はアンインストールできません。エージェント を終了させてから、アンインストールしてください。詳細は以下を 参照してください。

┌ 「一時的にエージェントを停止する」20ページ

 ライセンス解除
 アンインストール

 D18/09/2015:03:14に問題
 Person OFTIM

1

- 【2】 [OK]をタップします。
- 【3】アンインストールされます。

3 エージェントの使用方法

この章では、エージェントの使用方法について説明します。

3.1 バックアップ/復元機能を使用する

管理サイトで定期的に行われるバックアップとは別に、端末から任意のタイミングで行うバックアップの方法と、 バックアップした項目の復元方法について説明します。

- ✓本機能はオプション機能(追加機能)のため、別途契約が必要です。
- どバックアップできる項目は、「システム設定」、「セキュリティ設定」、「Wi-Fi 設定」、「Wi-Fi ネットワーク」、「連 絡先」、「お気に入り」です。他の項目はバックアップできません。
- ▶ / バックアップは3件まで保存できます。バックアップが行われるたびに、古いものから上書きされます。

3.1.1 Android 端末の設定を管理サイトにバックアップする

バックアップは管理サイトで定期的に行われますが、ここでは、Android 端末から任意のタイミングでバックアップを行う手順について説明します。

🖸 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定-Android」-「設定バックアップ」

【1】メニュー画面の [バックアップ] をタップします。

【2】バックアップをしています。しばらくお待ちください。



【3】バックアップが完了しました。[OK] をタップします。

┏復元コードは Android 端末の設定を復元するときに利用します。



3.1.2 管理サイトに保存した Android 端末の設定を復元する

管理サイトで定期バックアップされている設定や、「Android 端末の設定を管理サイトにバックアップする」でバッ クアップした設定を復元します。

- ✓ 設定を復元するには、復元コードが必要です。「Android 端末の設定を管理サイトにバックアップする」で表示された復元コードを利用するか、管理者にお問い合わせください。
 - 【1】メニュー画面の〔復元〕をタップします。 Optimal Biz バックアッ 【2】復元コードを入力します。 📴 🛛 Optimal Biz 設定を復元 【3】 [送信] をタップします。 2 ▶ 復元コードは全部で10文字です。一番左の入力欄に3文字、真ん 中の入力欄に3文字、一番右の入力欄には4文字とわけて入力して ください。

【4】復元を行っています。しばらくおまちください。

【5】復元が完了しました。[OK] をタップします。



3.2 プロキシを編集する

プロキシ設定の追加/変更/削除について説明します。

3.2.1 プロキシ設定を追加する

【1】メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを 表示し、[プロキシ] をタップします。

【2】 [追加] をタップします。

Biz Ontimal Biz	プロキシ
	×~+-0
	ゴライバシーポリシー
ライセンス認証	ARAD ARAD
	- 1H FK
	椎限設走
1776	認証情報修復機能
605M	
¥7	復元
ライセンス解除	端末初期化
v (Store)	
2024/09/20 17:52-24/二回期	
デバイスオーナー	Powered by OPTIM
デバイスオーナー	Powerst by OPTIM
デバイスオーナー Bz Optimal Biz	Powered by DPTIM
$\frac{\partial \mathbf{r}}{\partial t} = \frac{\partial \mathbf{r}}{\partial t} = \frac{\partial \mathbf{r}}{\partial t}$	Presenting OPTIM
$\frac{BE}{2} \qquad Optimal Biz$	numery BPTIM ▲ 選択 Numeria w Para 2003-200
Alexandra Brite State	+www.ch, 0FTIM ま 選択 た₩+利ネットワークのみプロ
Add Windows 2011 - 35 Add Links デバイススーナー の の の の の た 一 二 の の た い の た し た の た の た し た の の つ た の の つ た の つ た の で の つ た つ つ つ で ろ ー つ つ つ つ つ つ つ の つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ	
Copy and Art and Art (1996) デバイズスーナー Copy Optimal Biz Copy Copy Copy Copy Copy Copy Copy C	vooren, GPTIM 査 選択 たWiFiネットワークのみプロ
All	
All	
Alexandread Alexandread デバイススーナー	- ● 選択 たWifiネットワークのみプロ
Alexandre United Alexandre デバイススーナー	
デバイスオーナー	
Alternative State Stat	
All	1000000 0FTIM 度に たいいちネットワークのみプロ
Alternative デバイスオーナー	<u>・</u> 通訳 たW+Fiネットワークのみプロ
Alternative ディイスオーナー	<u>*******</u> 度沢 たいいちネットワークのみプロ
Alternative ディイスオーナー Compared and a second Alternative 本端末ではcommanducで保存した キン設定が可能です。	<u>・</u> 選訳 たい・F1ネットワークのみプロ
An expension of the second s	
Alternative State Stat	
Alternative State Stat	<u>*******</u> 定 た い 行 ネットワークのみプロ

«Android 6.0 以上の場合» 管理サイトで保存した Wi-Fi ネットワークのみプロキシ設定が可能です。 その他のWi-Fiネットワークのプロキシ設定は、端末の設定画面より行っ てください。 設定へ移動... プロキシ設定が可能なWi-Fiネットワークが見つ かりません。 設定に移動しますか? 【3】 [Wi-Fi ネットワーク選択] をタップします。 プロキシ設定追加 3 🔍 WI-FIネットワーク選択 ネットワークSSID 未選択 セキュリティ 未選択 プロキシホスト名 【4】ネットワークを選択します。 Wi-Fiネットワーク選択 4 802.1x EAPにて保護 WPA/WPA2 PSKにて保護 802.1x EAPにて保護 802.1x EAPにて保護 802.1x EAPにて保護 なし 802.1x EAPにて保護



3.2.2 プロキシ設定を変更する

【1】メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを 📴 Optimal Biz プロキシ 表示し、[プロキシ]をタップします。 メッセージ ボータル プライバシーポリシー 情報 権限設定 認証情報修復機能 バックアップ 終了 復元 (Store) 2024/08/20 17:53:24に同期 デバイスオーナー 【2】編集を行うプロキシをタップします。 Biz Optimal Biz ではOptimal Bizで保存した 定が可能です。 2 802.1x EAPにて保護 プロキシ設定 【3】変更内容を入力します。 【4】 [OK] をタップします。 プロキシ設定変更 3 ≉∗ 4 ок

【5】 [OK] をタップします。


3.2.3 プロキシ設定を削除する



Biz Optimal Biz 4 書 × 素験 本現末ではOptimal Bizで保存したWiFIネットワークのみプロ キン設定が可能です。 WPA/WPA2 PSKにて保護 プロキシ設定 : 802.1x EAPにて保護 プロキシ設定 WPA/WPA2 PSKにて保護 プロキシ設定 : プロキシ設定削除 1件のプロキシ設定を削除します。 よろしいですか? ≉∗ <mark>5</mark> ок プロキシ設定削除 6 ок

【4】 [削除]をタップします。

【5】 [OK] をタップします。

[6] [OK] をタップします。

未開封メッセージ

Biz Optimal Biz

メッセージ1 13:27:55

未開封のメッセージがあります。いますぐ確認 L ますか?

未開封メッセージ(1)

あとで研 はい

3.3 メッセージを確認する

管理サイトからのメッセージを受信した場合の表示方法や、未開封メッセージの表示方法、メッセージ履歴の確認 方法について説明します。

- ✓本機能はオプション機能(追加機能)のため、別途契約が必要です。
- 🕑 メッセージの設定方法については、以下を参照してください。
 - 🔂 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「機器」-「メッセージ通知」
- 愛端末ごとの配信予定、および配信済みのメッセージの確認方法は、以下を参照してください。

■ 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「機器」−「一覧」−「機器の情報」−「(情報− Android)メッセージ」

3.3.1 メッセージを表示する

【1】メッセージを受信すると右の画面が表示されます。[はい]をタッ プします。

☑ あとで確認する場合は[あとで確認する]をタップします。メッセージの確認方法は以下を参照してください。

☞ 「未開封メッセージを表示する」41ページ

【2】確認するメッセージをタップします。

【3】メッセージが表示されました。



プロキシ
 メッセージ
 ボータル
 プライバシーポリシー
 情報
 権限設定
 認証情報修復機能
 バックアップ

😫 Optimal Biz

終了

8/20 17:53:24に同算

🥴 Optimal Biz

Optimal Biz

メッセージ1 13:27:55

未開封メッセージ(1)

未開封メッセ

2

3.3.2 未開封メッセージを表示する

【1】メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを 表示し、[メッセージ] をタップします。

【2】 [未開封メッセージ]をタップします。

【3】確認するメッセージをタップします。

【4】メッセージが表示されました。



3.3.3 メッセージ履歴を確認する

【1】メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを 😫 Optimal Biz プロキシ 表示し、[メッセージ]をタップします。 メッセージ ボータル プライバシーポリシー 情報 権限設定 認証情報修復機能 バックアップ 終了 8/20 17:53:24に同調 【2】 [メッセージ履歴] をタップします。 Biz Optimal Biz 未開封メッセ-2 【3】メッセージ履歴が表示されました。メッセージをタップすると、 🧱 Optimal Biz 受信したメッセージの内容が表示されます。 メッセージ履歴(3) メッセージ2 13:40:03 メッセージ1 13:37:31 メッセージ1 13:27:55 З

【4】メッセージの内容が表示されました。



[1]

[2]

3.4 機器情報を登録する

以下の場合は、機器情報の登録を行ってください。

● ライセンスを認証したときに、機器情報の登録を行わなかった場合

●設定している機器情報を変更したい場合

管理サイトの[入力項目のカスタマイズ]で入力項目の追加を行うと、「機器情報登録」画面に表示され、リストからの選択や直接入力で、端末情報の登録や変更を行うことができます。

ど あらかじめ、管理サイトの [入力項目のカスタマイズ] で入力項目を追加してください。追加するとき、「機器から入力可」にチェックを入れてください。チェックが入っていない場合は、項目が表示されません。

\overline 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「機器」-「入力項目のカスタマイズ」

- 🕑 管理サイトで、Android ポータルを表示に設定してください。

\overline 🏽 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「サービス環境設定」-「ポータル表示」

メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを	Biz Optimal Biz	プロキシ
表示し、[ポータル]をタップします。		メッセージ
Γ Android 端末の種類によっては、画面左下のメニューボタンからメ	1	ポータル
ニューを表示します。	ライヤンス放好	プライバシーポリシー
		(情報
		権限設定
		認証情報修復機能
	ACR0	パックアップ
	終了	復元
	ライセンス解除	端末初期化
		7
	v. (Store)	
	2024/08/20 17:53:24に同期 デバイスオーナー	Preserved by OPTIM
[機器情報を変更する]をタップします。	utimal Biz	
	ボータル	-t-L 🗴 🕅 LS
	Page 1 for game ways over 10	
	分類	
	(なし)	
	自由入力項目 (なし)	
	2 ● 機器情報	を変更する
	Optimal Biz	ver.
	G2011 OPTIM 利用規約	77419-399-



3.5 App Manager を使用する(従来版エージェント)

App Manager の使用方法について説明します。

App Manager は、以下の本製品関連アプリのアップデートやインストール、インストールされたアプリの起動を行うことができます。

- ●Optimal Biz エージェント
- Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO
- Optimal Biz Browser
- Optimal Biz Remote
- ●エージェントリカバリ支援アプリ
- ✓本機能は、従来版エージェントのみに対応しています。従来版エージェントのサポートは終了したので、ストア版エージェントを利用してください。

『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定 – Android」 – 「アプリケーション」 – 「App Manager」

3.5.1 App Manager を開く

App Manager を開く方法は、以下の2通りあります。どちらかを選択してください。

- ●メニュー画面から開く場合
- ●通知画面から開く場合

3.5.1.1 メニュー画面から開く場合

通常、本製品関連アプリのアップデートやインストールは管理サイトからの指示によるタイミングで行われますが、 任意のタイミングでアップデートやインストールを行うことができます。

【1】メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを Biz Optimal Biz 表示し、[App Manager] をタップします。 プロキシ ✔Android 端末の種類によっては、左下のメニューボタンからメ メッセージ ニューを表示します。 ポータル App Manager 位置情報 プライバシーポリシー 情報 [2] App Manager が表示されます。(A) アップデート、または(B) Biz App Manager インストールするアプリをタップします。 アップデート (A) 【3】アプリタップ後は、画面の指示に従い、アップデート、インストー ルを行ってください。 未インストール **(B)** @) AntiVirus インストール済み Biz Optimal

3.5.1.2 通知画面から開く場合

本製品関連アプリのアップデートやインストールは、管理サイトから送信されるとヘッドアップ通知によってメッ セージ内容が表示され、ヘッドアップ通知から App Manager を表示してアップデートやインストールを行うこと ができます。

【1】通知画面からアップデートを行う場合は、画面を上から下へスラ 午前10:56 9月20日(木) イドし、通知画面を表示させます。 ✔Android 3.x の端末は右下の通知をタップしてください。 🔛 Optimal Biz App Manager 未インストールのアプリケ 【2】アップデート通知をタップして、App Manager を表示します 通知をプロック 全 【3】 App Manager が表示されます。(A) アップデート、または(B) Biz App Manage インストールするアプリをタップします。 アップデート 【4】アプリタップ後は、画面の指示に従い、アップデート、インストー ルを行ってください。 Browser 未インストール **(B)** AntiVirus インストール済み Biz Optima Biz

3.5.2 App Manager の表示内容



項番	名称	説明
1	アップデート	アップデートが必要なアプリが表示されます。該当のアプリをタップし、アッ プデートを行います。画面の指示に従い、アップデートを行ってください。
2	未インストール	インストールが必要なアプリが表示されます。該当のアプリをタップし、イン ストールを行います。画面の指示に従い、インストールを行ってください。
3	インストール済み	インストール済みのアプリが表示されます。

3.6 位置情報取得を設定する(Android 6.0 未満)

Android 6.0 未満の端末で、位置情報の取得を許可する/しないを設定します。

✔ Android 6.0 以上の場合は、メニューに [位置情報] が表示されません。以下を参照して、権限設定画面で設定してください。

┌┲ 「権限を設定する」53 ページ

- - 【1】メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを 表示し、〔位置情報〕をタップします。

☑Android 端末の種類によっては、左下のメニューボタンからメ ニューを表示します。



【2】現在の設定が(A)に表示されます。 [許可する]または[許可しない]をタップします。

3.7 ソフトウェアが使用するライブラリ名を表示する

【1】メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを 表示し、[情報] をタップします。

【2】ソフトウェアが使用するライブラリ名が表示されます。 [OK]をタップします。



3.8 権限を設定する

各種の権限設定を行うための「利用権限の要求」画面の表示方法や、エージェントバージョンのアップデートを実 行すると変更されてしまう設定の修正方法について説明します。

3.8.1 「利用権限の要求」画面を表示する

「利用権限の要求」画面を表示して、エージェントに各種の権限を付与します。

「利用権限の要求」 画面はキッティング中に表示されますが、 各種の権限を再設定する場合は、本操作で「利用権限の要求」 画面を表示します。

【1】メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニュー を表示し、[権限設定] をタップします。

⇒「利用権限の要求」画面が表示されます。

- ✔Android 12 以上の端末で、エージェントをバージョン 9.14.0 未満から 9.14.0 以上へアップデートすると、付近のデバイス権限を「許可する」に設定していた場合でも、「許可しない」に設定が変更される場合があります。アプリの権限設定画面で付近のデバイス権限を「許可」に設定してください。
 - ご 「付近のデバイス権限を「許可」に設定する(Andoroid 12 以
 上)」55 ページ
- ☑「必須権限」(A) はエージェントのキッティング後に要求され、 必ず「設定済」設定し、変更することはできません。 「任意権限(オプション)」(B)を変更する場合は、ボタンをタッ プして設定を行います。
- ●管理サイトと Google 間の連携方式によって、キッティング方法が異なります。事前に連携方式を確認のうえ、キッティングしてください。詳細については、以下を参照してください。
 - 【 『Android キッティングマニュアル』 「キッティング方法 を選択する」
- ☑Android 11 以上でエージェントバージョン 9.19.0 以上の場合、 (C) 任意権限に「すべてのファイルへのアクセス」が表示されます。条件を満たしていない場合は、「ストレージ権限」が表示されます。
- ☑ Android 13 以上でエージェントバージョン 9.16.0 以上の場合、
 (C)任意権限に「通知権限」が表示されます。



Optimal Biz

プロキシ

3.8.2 位置情報の権限を「常に許可」に設定する(Andoroid 10 以上)

Android 10 以上の端末で、エージェントバージョンを 9.9.106.0 以下から 9.10.100.0 以上へアップデートすると、 位置情報の権限を[許可]に設定していた場合は、強制的に [アプリの使用中のみ許可]に変更されます。そのた め、「位置情報権限」画面を表示して、位置情報の権限が変更されたことを警告します。位置情報の権限が変更さ れた場合は、位置情報の権限を [常に許可] に設定してください。

✓ Secure Shield、およびアプリケーション禁止でアプリの使用を制限している場合、権限設定の画面は表示されません。

Grace Shield」 83 ページ

『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定 – Android」 – 「アプリケーション」 – 「アプリ ケーション禁止」

【1】 [OK] をタップします。

【2】 [権限] をタップします。

【3】 位置情報を有効に設定します。 ✓Android 12 以上は、正確な位置情報を取得するために「正確な位置情報を使用」を有効に設定してください。



3.8.3 付近のデバイス権限を「許可」に設定する(Andoroid 12 以上)

Android 12 以上の端末で、エージェントバージョンを 9.14.0 未満から 9.14.0 以上へアップデートすると、付近の デバイス権限を[許可する]に設定していた場合は、強制的に[許可しない]に変更される場合があります。そのた め、「付近のデバイス権限」画面を表示して、付近のデバイス権限が変更されたことを警告します。付近のデバイ ス権限が変更された場合は、付近のデバイス権限を[許可]に設定してください。

✓ Secure Shield、およびアプリケーション禁止でアプリの使用を制限している場合、権限設定の画面は表示されません。

Grace Shield」 83 ページ

『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定 – Android」 – 「アプリケーション」 – 「アプリ ケーション禁止」

【1】 [OK] をタップします。

【2】「権限]をタップします。



この権限があるアプリをすべて表示

【3】 [付近のデバイス] をタップします。 ← ÷ アプリの権限 Biz Optimal Biz 許可されているアプリ 電話 過去 24 時間にアクセス ☑ 連絡先 許可されてないアプリ ロ・カメラ 🗅 ファイルとメディア ◎ 位置情報 ♦ 付近のデバイス 【4】許可に設定します。 ← 付近のデバイスの権限 Biz Optimal Biz このアプリによる付近のデバイスへのアクセス 4 ◎ 許可 ○ 許可しない

プロキシ

メッセージ ボータル

プライバシーボリシ
 情報
 権限設定
 認証情報修復機能

Biz Optimal Biz

Optimal Biz

認証コード

IRI

該証情報修復

3 送信

3.9 認証情報を修復する

認証情報が破損し、管理サイトと同期ができない場合に認証情報を修復します。

以下を参照し、端末の状態を確認してから本機能を実行してください。

☞ 「同期できないときは」121 ページ

✓本機能は、「afw 識別子」か「QR コード」でキッティングして、ユーザーに紐づいている端末のみ使用できます。 キッティング方法の詳細については、以下を参照してください。

『Android キッティングマニュアル』

📝 管理外の端末の認証情報は、修復できません。

【1】メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを 表示し、[認証情報修復機能]をタップします。

⇒認証情報修復の画面が表示されます。

[2] 「企業コード」、「認証コード」を入力してください。
 ▲ ユーザーID による修復はできません。
 ② 企業コード、認証コードは管理者にお問い合わせください。
 ② (A)「QR コード読取による認証情報の入力」をタップして、エージェント認証用 QR コードを読み取ると、「企業コード」、「認証コード」、「URL」が自動で入力されます。QR コードは、管理者にお問い合わせください。

どカメラの利用が制限されている場合は、QR コードの読み取りはできません。

【3】[送信]をタップします。

⇒認証情報修復完了の画面が表示されます。

【4】 [OK]をタップします。



4 管理サイトからの指示による動作

この章では、管理サイトからの指示による Android 端末の動作について説明します。

4.1 パスワードポリシーが変更された場合

管理サイトで「パスワードポリシー」の制限を設定すると、「スクリーンロックパスワード設定」画面が自動的に表示されます。管理サイトで設定した「パスワードポリシー」にしたがってパスワードを設定します。

パスワードの変更を行わず画面を消してしまうと、アプリが非表示、または無効となり、アプリが使用できなくなります。パスワードポリシーの変更を行わなかった場合は、以下を参照してください。

▶ 「パスワードポリシーの変更を行わなかった時の対応」62ページ

 愛 管理サイトの [画面ロック] で「パスワードポリシー」から [以下の制限を設定する] を選択し、制限する内容 を設定した場合、「スクリーンロックパスワード設定」画面が表示されます。「パスワードポリシー」については、 以下を参照してください。

\overline 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定-Android」-「セキュリティ」-「画面ロック」

【1】 [今すぐ変更する] をタップします。

z	Optimal Biz	

スクリーンロックパスワード設定 スクリーンロックパスワードのポリシーが変更 されました。 管理者から指定されたセキュリティポリシーに 基づき、パスワードを変更してください。 パスワードが変更されるまで、ご利用機能は制 限されます。

制限中はアプリが無効になります。

【2】 [パスワード・指紋・顔]をタップします。

⇒「起動時の保護」が表示されます。

- 管理サイトの設定により、(A) [PIN・指紋・顔] でも設定できる場合もあります。その場合は、「PIN」か「パスワード」のどちらかを設定します。
- ご利用の Android 端末により、画面が異なります。右の画面が表示 される前に、指紋登録確認画面が表示される場合があります。



- 【3】「必須としない」を選択してください。
 - ✔ (A)「端末を起動するにはパスワードが必須とする」をタップした 場合は、パスワードを忘れたときに端末を再起動すると、スクリー ンロックパスワードの変更ができず、端末が使用できなくなりま す。端末を復旧させるには、端末を強制的に初期化する必要がある ので、注意してください。

	起動時の保護	
	この第 とでこ 起動す などの	#末の起動前にパスワードを入力するこ この端末の保護を強化できます。端末が よるまで、通話、メッセージ、アラーム 2通知を受信することはできません。
	これに ても端 す。	こより、端末を紛失したり盗まれたりし 満末上のデータを保護することができま
(A)	ô	端末を起動するにはパスワードが必須 とする
3	2	必須としない

- 【4】「パスワード」を入力します。
- 【5】 [次へ]をタップします。

- 【6】確認のための「パスワード」をあらためて入力します。
- 【7】 [確認]をタップします。



Biz Optimal Biz

定

ださい。

されます。 (A) あと2回

後で行う

キャンセル 3

パターン

パスワード セキュリティレベル 高

PIN

なし

指紋認証

2

スクリーンロックパスワード設

スクリーンロックパスワードのポリシー

が変更されました。 管理者から指定されたセキュリティポリ

満定回数以内にパスワードが変更されな かった場合、端末を保護するためご利用 機能は制限されます。

制限中はアプリが非表示になります。 ホーム画面よりアプリのアイコンも削除

現在のパスワードを入力してください。

••••

今すぐ変更する

次へ

ーに基づき、パスワードを変更してく

パスワードポリシーの変更を行わなかった時の対応

管理サイトで画面ロックの「パスワードポリシー」が変更され、「スクリーンロックパスワード変更」画面が表示されたときに、パスワードの変更を行わず、アプリが使用できなくなった場合の対処法について説明します。

◆アプリが非表示になった場合

アプリが非表示となってしまった場合、「スクリーンロックパスワード変更」画面を再度表示してパスワードポリ シーに準じた設定を行い、アプリを再び使用できるようにします。

【1】 [今すぐ変更する] をタップします。

 ⑦アプリが非表示になるまで、パスワードを変更します。パスワード ポリシーを満たすパスワードを変更できるのは3回までです。(A) 「あと2回」が「あと1回」、「あと0回」と数字が減っていきま す。

【2】現在のパスワー	ドを入力します。
------------	----------

【3】[次へ]をタップします。

⇒画面ロック解除設定画面が表示されます。

【4】 [パスワード]をタップします。



【9】新しいパスワードを再入力します。 ⇒パスワードポリシーを満たすパスワードであれば、警告画面は 表示されません。	バスワード設定 確認のため、再度バスワードを入力して ださい。 9	<
	キャンセル OK	
ピパスワードポリシーが満たされず、アプリが非表示になってしまっ ホール パン 「△ + △ * * * * * * * * * * * * * * * * *	Biz Optimal Biz	
た場合は、(A) [今すぐ変更する] をタッフして、パスワードを設 定しなおしてください。	スクリーンロックパスワード語 定 スクリーンロックパスワードのポリシ が変更されました。 管理者から指定されたセキュリティボ シーに基づき、パスワードを変更して ださい。 パスワードが変更されるまで、ご利用 能は制限されます。	さーリく機

制限中はアプリが非表示になります。 ホーム画面よりアプリのアイコンも削除 されます。



Biz Optimal Biz

◆アプリが無効になった場合

アプリが無効になってしまった場合、「スクリーンロックパスワード変更」画面を再度表示してパスワードポリシ ーに準じた設定を行い、アプリを再び使用できるようにします。

✓ ホーム画面にショートカットを作成していた場合、アプリが一度無効化されるとショートカットも削除されます。
 アプリを再び使用可能にした場合でもショートカットは復元されないため、手動で作成してください。



	スクリーンロックパスワード 設定 スクリーンロックパスワードのポリシ ーが変更されました。 管理者から指定されたセキュリティボ リシーに基づき、パスワードを変更し くください。 パスワードが変更されるまで、ご利用 機能は制限されます。 制限中はアプリが無効になります。
	現在のパスワードを入力してください。
2	
	2
	キャンセル 3 次へ
、土町	ロック解除方法の選択
)于順	指紋を使って携帯電話のロックを解除できま す。セキュリティ上の理由により、この方法 を使用する際は予備の画面ロックを選択する 必要があります。 4 指紋+ロックNo. 現在の画面ロック 指紋+パスワード 指紋を設定せずに続行

- 【2】現在のパスワードを入力します。
- 【3】 [次へ]をタップします。

⇒ロック解除方法の選択画面が表示されます。

【4】ロックの解除方法を選択します。

●手順【5】以降は、[指紋を設定せずに続行]を選択した場合の手順です。



【9】新しいパスワードを再入力します。

ぼパスワードポリシーを満たすパスワードであれば、警告画面は表示
 されません。



4.2 スクリーンロックパスワードの変更通知が表示された場合

管理サイトでスクリーンロックのパスワードが変更されると、パスワードが変更されたことを通知するため、「ス クリーンロックパスワード変更」画面が表示されます。通知内容を確認後、手順にしたがって操作し、画面を閉じ ます。

- [✔ [スクリーンロックパスワード変更] については、以下を参照してください。
 - 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「機器」−「一覧」−「機器の操作」−「(操作− Android) スクリーンロックパスワード変更」

【1】 [OK] をタップします。

新しいパスワードは管理者にお問い合わせください。



エージェント認証時、またはエージェントアップデート時に「パスワード変 更の事前設定」を促す画面が表示されることがあります。

その場合は、[はい]をタップします。表示された画面で、本人確認を行います。生体認証を使用しないで、必ず端末に設定されているパスワード、 PIN、パターンのいずれかを入力してください。完了すると、次回から表示されません。

- ✓本人確認に生体認証を使用した場合は、以降、エージェントを同期した ときに、「パスワード変更の事前設定」を促す画面が表示されます。
- 「スクリーンロック解除コード」とは、画面ロックを解除するための端 末で設定したパスワード、PIN またはパターンのことです。



4.3 アプリが制限されている場合

管理サイトでアプリのインストールや起動が制限されている場合について説明します。

アプリの制限方法は、3種類あります。制限方法によって、端末の動作が変わります。

- ☞ 「アプリケーション禁止で制限されている場合」69ページ
- ▶ 「アプリケーション非表示で制限されている場合」71ページ
- € 「機能制限で制限されている場合」72ページ

☑ 制限されているアプリについては、管理者にお問い合わせください。

4.3.1 アプリケーション禁止で制限されている場合

アプリケーション禁止では、アプリのインストールおよび起動の禁止が設定されます。

アプリケーション禁止については、以下を参照してください。

4.3.1.1 禁止されているアプリをインストールしようとした場合

インストールが禁止に設定されているアプリをインストールしようとした場合に表示される画面について説明しま す。

◆ストア版エージェント

managed Google Play ストアを表示して、禁止に設定されているアプリの [インストール] をタップすると、警告 メッセージが表示されます。手順にしたがって画面を閉じてください。

🕑 アプリケーション配信については、以下を参照してください。

『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定 – Android」 – 「アプリケーション」 – 「Android Enterprise/アプリケーション配信」

🜏 『Android Enterprise アプリケーション配信 手順書』

【1】 [OK] をタップします。



^{■ 『}管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定 – Android」 – 「アプリケーション」 – 「アプリ ケーション禁止」

◆従来版エージェント

禁止に設定されているアプリをインストールのためにタップすると、警告画面が表示されてインストールできません。手順にしたがって画面を閉じてください。

✔ 従来版エージェントのサポートは終了しました。ストア版エージェントを利用してください。

[1] [OK] をタップします。



4.3.1.2 禁止されているアプリを起動しようとした場合

起動を禁止に設定されているアプリをタップすると警告画面が表示され、アプリを起動できません。手順にしたがって画面を閉じてください。

【1】 [OK] をタップします。



4.3.2 アプリケーション非表示で制限されている場合

アプリケーション非表示で設定されているアプリは、インストールおよび起動ができません。

managed Google Play ストアを表示して、禁止に設定されているアプリの [インストール] をタップすると、警告 メッセージが表示されます。手順にしたがって画面を閉じてください。

インストール済みのアプリは、ホーム画面からアイコンが削除されます。アンインストールはされませんが、ア プリの起動ができず、使用することができません。

アプリケーション非表示については、以下を参照してください。

【1】 [OK] をタップします。



[『]管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定 – Android」 – 「Device Owner Mode」 – 「アプリ ケーション非表示」

4.3.3 機能制限で制限されている場合

機能制限では、カメラの使用禁止、電話の発信先制限が設定されます。

4.3.3.1 カメラが禁止されている場合

カメラを起動すると警告画面が表示され、カメラが起動できず使用することができません。手順にしたがって画面 を閉じてください。

▶ カメラ禁止については、以下を参照してください。

■ 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定 – Android」 – 「セキュリティ」 – 「機能制限/カ メラ」

【1】 [閉じる]をタップします。


4.3.3.2 発信先が制限されている場合

管理サイトで制限している発信先に電話をかけると、「発信制限」画面が表示され、電話をかけることができません。 手順にしたがって「発信制限」画面を閉じてください。

▶ 現在、本機能は利用できません。

発信先制限については、以下を参照してください。

 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定−Android」−「セキュリティ」−「機能制限/発 信先制限」

▶ 制限している発信先については、管理者にお問い合わせください。

【1】 [OK] をタップします。



4.4 アプリが配信された場合(従来版エージェント)

管理サイトからアプリが配信された場合、以下の2通りあります。どちらかを選択してインストールします。

- ●アプリをダウンロードしている場合
- ●アプリをダウンロードしていない場合
- ✓本機能は、従来版のみ対応していますが、従来版のサポートは終了しました。
- アプリケーション配信については、以下を参照してください。

☑ ストア版エージェントでアプリを配信する場合は、以下を参照してください。

🜏 『Android Enterprise アプリケーション配信 手順書』

4.4.1 アプリをダウンロードしていない場合

【1】 [OK] をタップします。

●管理サイトでアプリケーション配信の配信通知の表示が設定されていない場合は、表示されません。

【2】画面を上から下へスライドします。

⇒ダウンロード通知画面を表示させます。 「▲Android 3.x の端末は右下の通知をタップしてください。

【3】アプリをタップします。

⇒アプリのインストールまたは更新を行います。

✓必要な権限が設定されていない場合、メッセージが表示されますので、画面に従って権限を付与してください。



[『]管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定 – Android」 – 「アプリケーション」 – 「アプリ ケーション配信」

4.4.2 アプリをダウンロードしている場合

【1】 [インストール] をタップします。 ぼあとでインストールする場合は、[あとで]をタップします。



4.5 管理サイトから暗号化設定を促された場合(Android 6 未満)

管理サイトから端末に標準搭載されている暗号化設定を促す指示が行われると「暗号化設定」画面が表示されます。 手順にしたがって暗号化設定を行ってください。

- ✔ Android 6.0 以上の端末は、デフォルトで暗号化されます。
- ✓メーカー独自の暗号化設定は非対象です。
- ▶ 暗号化については、以下を参照してください。

\overline 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定-Android」-「セキュリティ」-「暗号化」

【1】 [OK] をタップすると暗号化設定画面が表示されますので、暗号 化設定を行ってください。



4.6 管理外通知画面が表示された場合

エージェントのアップデートを行い、端末を管理するための設定が不足している場合に「管理外通知」画面が表示 されます。また、画面ロックの機能制限を利用する場合は、エージェントにデバイス管理者の権限が必要です。

手順にしたがって設定を行い、デバイス管理者の権限をエージェントに付与してください。

✓管理外通知画面は、以下の契機で表示されます。

ストア版エージェント

エージェントをバージョン 9.7.0 以上にアップデートし、エージェントを起動したときに表示されます。新規インストール時は表示されません。

・従来版エージェント

【1】 [設定を行う] をタップします。

[2] [OK] をタップします。

Biz Optimal Biz
ライセンス電話 同期
管理外通知
端末を管理するための設定が不足し ています。 管理者による端末管理を正常に行う ため、端末設定の変更をお願いいた します。
1 設定を行う キャンセル
2018/08/2010/87/03):(#UII) Australia OPTIM
Biz Optimal Biz
Optimal Bizヘデバイス管理者の権限を与 えます 以下の機能のために、Optimal Bizエージェントにデバイ ス管理者の権限を与える必要があります。
次の画面で有効化を選択してください。
すべてのテージを消去 リモートワイプ機能
画面のロック スクリーンロック機能
画面ロックの変更 スクリーンロック機能
画面ロックのパスワードルール設定 スクリーンロック機能
画面ロック失敗回数の監視 スクリーンロック機能
画面ロックのパスワード有効期限設定 スクリーンロック機能
カメラ機能の無効化 カメラ禁止機能
2 OK =+v>tu

【3】 [有効にする] をタップします。



4.7 ロック画面が表示された場合

リモートロック、スクリーンロック別の解除方法や、ロック時に緊急通報を行う方法について説明します。

リモートロックの解除は、管理サイトの [リモートロック] で、「解除方法」を [リモートロックの解除コード] に 設定している場合、スクリーンロックの解除は、「解除方法」を [スクリーンロックパスワード] に設定している場 合の手順を記載しています。

詳細については、以下を参照してください。

4.7.1 リモートロックの解除コードで解除する場合

リモートロックは管理サイトから端末に指令して端末をロックする機能です。

ここではリモートロックが行われた場合の状態別の解除方法と、ロック中に緊急通報を行う場合の手順について説 明します。

4.7.1.1 管理サイトからロックされた場合

- 【1】管理者に連絡し、管理サイトよりリモートロックを解除します。 すぐにリモートロックが解除されない場合は、[同期]をタップし ます。
- 【2】 [解除] をタップし、解除コードを入力することで、ロックを解除 できますが、管理サイトの設定によっては Android 端末がスリー プした場合や同期した場合に、再度ロックがかかることもありま す。



[『]管理サイト リファレンスマニュアル』の「機器」-「一覧」-「機器の操作」-「(操作-Android) リモートロック」

4.7.1.2 スクリーンロック解除失敗によりロックされた場合

【1】 [OK] をタップします。

- 【2】 [解除]をタップし、解除コードを入力します。

 - アメリアン 解除コードは管理者にお問い合わせください。



4.7.1.3 一定時間通信が行われずロックされてしまった場合

- 【1】通信できる場所に移動して、[同期]をタップします。
- 【2】 [同期]をタップしても解除できない場合は、[解除]をタップし、 解除コードを入力することで、ロックを解除できます
 - ☑ (A) には管理者が管理サイトで設定したメッセージが表示されます。
 - アンディング 解除コードは管理者にお問い合わせください。



4.7.1.4 緊急通報をする場合

【1】 [緊急通報] をタップすると、110、119 などの緊急通報ができま す。



4.7.2 スクリーンロック解除失敗によりロックされた場合

スクリーンロックは Android に標準装備されているロック機能です。

ここではスクリーンロックが行われた場合の解除方法と、ロック中に緊急通報を行う場合の手順について説明しま す。

▶ 標準装備のスクリーンロックに制限を追加したい場合は、以下を参照してください。

🛛 🖸 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定―Android」―「セキュリティ」―「画面ロック」

【1】Android 標準のスクリーンロックが表示されます。画面をタップ します。



【2】パスワードを入力します。

4.8 Secure Shield が有効に設定された場合

Secure Shield とは、端末の設定アプリを制御して利用範囲を制限し、端末を管理外としてしまう設定を除外する 機能です。

管理サイトで Secure Shield が有効に設定されていると、端末の設定画面は表示されず、「Secure Shield」画面が 表示されます。

「Secure Shield」画面には、リスト表示とシンプル表示があり、メニューで切り替えることができます。

☑ 本機能は、管理サイトで Secure Shield を有効にしている場合のみ使用できます。詳細については、以下を参照してください。

『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定一Android」―「セキュリティ」―「Secure Shield」

☑ Secure Shield の対応機種については、以下を参照してください。

🔁 『Android エージェント Secure Shield 動作状況』

【1】端末の設定画面を開くと、Secure Shield 画面が表示されます。 設定したい項目をタップし、設定を行います。

☑端末により、設定項目が一部表示されない場合がございます。

☑本画面の項目タップ後は、端末既存の設定画面に移行します。設定 方法は端末ごとに異なりますので、端末に付属しているマニュアル を参照してください。

≪リスト表示≫



≪シンプル表示≫

☑端末のメニューボタンで、表示切替メニュー [リスト表示] が表示 されます。タップするとリスト表示になります。



4.9 CA 証明書がサイレントインストールされた場合

CA 証明書がサイレントインストールされると、Android 端末の通知バー上に AndroidSystem からの通知が表示されます。手順にしたがって画面を閉じます。

✔ Android 端末の仕様により、表示されない場合もあります。

☑ CA 証明書は、管理サイトから配信されます。詳細については、以下を参照してください。

💽 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定 – Android」 – 「証明書管理」 – 「CA 証明書管理」

【1】 [キャンセル] をタップします。



5 関連アプリの使用方法

この章では、本製品の関連アプリの使用方法について説明します。

- ⑦ 「Optimal Biz Browser」 87 ページ
- ┌──「ウイルス対策機能」98 ページ
- ┌┲ 「リモートサポート」114 ページ
- 了 SaaS ID 連携」119ページ

5.1 Optimal Biz Browser

Optimal Biz Browser のインストール方法や各画面の説明、アンインストール方法について説明します。

Optimal Biz Browser とは、弊社が提供しているブラウザーで、ブックマーク追加、お気に入り設定、セキュリティ設定など、標準ブラウザーと同等の機能があります。端末に標準装備されているブラウザーとは別にインストールします。

Android 端末に搭載されている標準ブラウザーでは、管理サイトの Web フィルタリングで禁止しているページで も、シークレットモードを使用すると閲覧が可能です。

管理サイトのアプリケーション禁止機能で、使用するブラウザーを Optimal Biz Browser のみに制限することで、 シークレットモードでのブラウザー閲覧のような、Web フィルタリングの抜け道をなくすことができます。

- アプリケーション禁止については、以下を参照してください。
 - 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定−Android」−「アプリケーション」−「アプリ ケーション禁止」
- ☑ Optimal Biz Browser はオプション機能(追加機能)のため、別途契約が必要です。
- ✔ Optimal Biz Browser は、証明書認証の機能には対応していません。
- ✔ Optimal Biz Browser は、他のサーバーを経由するアプリ(オンライン会議用アプリなど)の利用はできません。
- ✓ Optimal Biz Browser で PDF ファイルは表示できません。別途、PDF ファイルを表示や印刷などができるアプリをインストールしてください。

✓ Optimal Biz Browser で画像ファイルなどは、アップロードできません。

5.1.1 Optimal Biz Browser の動作環境

対象 OS	Android 11~14
	ご 従来版エージェントのサポートは終了しました。
	✔詳細については、以下を参照してください。
	🜏 『Android エージェント対応端末表』

5.1.2 Optimal Biz Browser をインストールする

managed Google Play ストアから Optimal Biz Browser をインストールする手順について説明します。

- ▶ [アプリケーション配信]の「配信アプリ」で選択する項目により、インストール手順が異なります。[アプリ ケーション配信]の「配信アプリ」については、以下を参照してください。
 - \overline 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定―Android」-「アプリケーション」-「Android Enterprise/アプリケーション配信」
- 「
 ダホーム画面に [Browser] アイコンが表示されている場合は、管理サイトから Optimal Biz Browser がサイレン トインストールされています。インストールを行う必要はありません。

[1] [Play ストア] をタップします。

[2] [Optimal Biz Browser] をタップします。

入力してください。

⇒managed Google Play ストアが表示されます。





プライパシーポリシー

5

プライバシーポリシー

6 Z プライバシーポリシーに同意する

Optimal Biz Browser

++

通知権限の付与について ^{通知権限を付与することでファイルのダウンロ} - ド結果を確認できるようになります。

通知権限を付与する場合は [設定する] を選択 し、付与しない場合は [設定しない] を選択して ください。

8

通知権限の付与について

拿 通知の送信を Optimal Biz Browser に許可しますか?

許可
許可しない

設定しない

9

Optimal Biz Browserアプリケ ョン・プライバシーポリシー

- 【6】「プライバシーポリシーに同意する」にチェックを入れます。
- 【7】 [OK] をタップします。
 ⇒通知権限の付与画面が表示されます。

【8】 [設定する]をタップします。 ②通知を許可しない場合は、[設定しない]をタップします。

【9】 [許可] をタップします。

5.1.3 メイン画面の表示内容

ホーム画面で「Optimal Biz Browser」アイコンをタップすると、メイン画面が表示されます。 アイコンをタップすると、メイン画面が表示されます。

_	G Google 🛞	23
	A https://www.google.co.jp/	?gws_ C :
	<u></u> すべて 画像	# ログイン
	Google	
	٩	
	急上昇ワード	L
	~	
	~	
	~	
	~	
	~	
	~	
	~	4
	日本	

項番	名称	説明
1	アドレスバー	閲覧しているページの URL が表示されます。
2	[更新]	閲覧しているページの更新をする際にタップします。
3	[×=ュー]	メニュー画面を表示する際にタップします。メニュー画面の詳細は、以下を参照してだ さい。
		€ 「メニュー画面の表示内容」92 ページ
4	[拡大] / [縮小]	メイン画面の拡大/縮小を切り替える場合にタップします。メイン画面の拡大表示時は アドレスバーが非表示になります。アドレスバーを表示する場合は、画面上部の(A) を下に引いてください。
		Google

5.1.4 メニュー画面の表示内容

メイン画面で [メニュー] をタップすると、メニュー画面が表示されます。



項番	名称	説明
1	[前のページへ戻る]	前のページへ戻ります。
2	[次のページへ進む]	次のページへ進む
3	[ブックマークに追加]	現在閲覧しているページをブックマークに登録します。
4	[新しいタブ]	現在閲覧しているページの右側に、新しいタブが追加されます。
5	[ブックマーク]	現在登録されているブックマークの確認やフォルダーの作成、編集、削除など が行えます。
6	[履歴]	ブラウザーの閲覧履歴を確認できます。
7	[ページ内検索]	現在閲覧しているページ内での文言検索を行います。
8	[共有]	現在閲覧しているページの URL をメールやメモなどに添付できます。
9	[設定]	ブラウザーのセキュリティなどの設定を行います。設定画面の詳細については、 以下を参照してください。 ② 「設定画面の表示内容」93 ページ

5.1.5 設定画面の表示内容

メニュー画面で[設定]をタップすると、「設定」画面が表示されます。 Optimal Biz Browser の各種の設定を行います。

← 設定
1 全般
2 セキュリティ
3 ユーザー補助
5 このアプリについて

項番	名称	説明
1	全般	以下の設定を行います。
		●ホームの設定:
		ホームページの設定を変更します。
		●ステータスバーの表示:
		ステータスバーの表示/非表示の切り替えを行います。
2	セキュリティ	以下の設定を行います。
		●Cookie の許可:
		Cookie の許可の有効/無効を切り替えます。
		●位置情報を有効にする:
		位置情報の有効/無効を切り替えます。
		●JavaScript を有効にする:
		JavaScript の有効/無効を切り替えます。
		●データの削除:
		Cookie、キャッシュ、位置情報のデータを削除します。削除対象を選択でき
		ます。

項番	名称	説明
3	ユーザー補助	 以下の設定を行います。 ●テキストの大きさ: ブラウザーのテキストの大きさを設定します。最小、小、中、大、最大から 選択します。 ●ズームの倍率: Web ページをブラウザー上で表示する際のズームの倍率を設定します。小、 中、大から選択します。
4	通知	Optimal Biz Browser の通知権限設定画面が表示されます。
5	プライバシーポリシー	Optimal Biz Browser のプライバシーポリシーが表示されます。
6	このアプリについて	Optimal Biz Browser のバージョン情報が表示されます。

5.1.6 位置情報アクセスを許可する

Optimal Biz Browser で地図などを表示し、現在地情報を要求したとき、位置情報アクセス許可の要求画面が表示されます。位置情報の取得を「許可」に設定してください。

【1】 [許可する] をタップします。

【2】 [アプリを使用時のみ] もしくは [今回のみ] をタップします。 (2) [許可しない] をタップすると、位置情報は取得されません。



5.1.7 Optimal Biz Browser をアンインストールする

Optimal Biz Browser をアンインストールする手順について説明します。

- [アプリケーション配信]の「配信アプリ」で選択する項目により、インストール手順が異なります。[アプリケーション配信]の「配信アプリ」については、以下を参照してください。
 - 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定—Android」 「アプリケーション」 「Android Enterprise/アプリケーション配信」
- - 【1】 [Browser] を長押しします。

【2】 [アンインストール]をタップします。



【3】 [OK] をタップします。



5.2 ウイルス対策機能

Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO について説明します。Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO は、ウイルス対策アプリです。Android 端末内の不正アプリ(有害なプログラム)を検索して削除します。ウイルススキャンのスケジュールやアップデートなど、Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO の設定は管理サイトで行います。

不正アプリの検知は、リアルタイム、手動スキャン、定期スキャンで行うことができます。

Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO の設定については、以下を参照してください。

 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定−Android」−「セキュリティ」−「ウイルス対策 機能」

- ☑ Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO を使用する場合は、以下の条件がすべて満たされていることを確認してください。[不正アプリ対策] がグレーアウトして手動による不正アプリの検索ができなくなります。
 - Optimal Biz エージェントが認証済み
 - Optimal Biz エージェントが起動中
 - ・企業に「Optimal Biz AntiVirus」の機能パッケージが割り当たっている
 - ・管理サイトで「ウイルス対策機能」が「有効」に設定されている
 - ・管理サイトで設定後に同期し成功している

📝 Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO はオプション機能(追加機能)のため、別途契約が必要です。

- パターンファイルの更新やスキャンの実施を行うには、インターネットの接続が必要です。インターネットに接続されていないと、本機能は使用できません。
- ✔ Android 端末にトレンドマイクロ社製のウイルス対策ソフトがインストールされている場合は、それをアンイン ストールする必要があります。
- ✓ Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO では、インストール済みアプリのウイルススキャンを行うことができます。内蔵ストレージや SD カードに保存されているファイルのウイルススキャン、および削除を行うには、以下の権限を有効にしてください。

Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO のバージョンや Android OS バージョンによって、権限を有 効にする手順が異なります。以下の手順で設定してください。

・Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO バージョン 2.5.4.1007 未満の場合

Android 11 以下	[設定]→[アプリ]→[Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO]→[権 限]→[ストレージ]
Android 12 以上	利用不可

・Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO バージョン 2.5.4.1007 以上の場合

Android 10 以下	[設定]→[アプリ]→[Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO]→[権 限]→[ストレージ]
Android 11~12	[設定]→[アプリ]→[Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO]→[権 限]→[ファイルとメディア]→[すべてのファイルの管理を許可]
Android 13 以上	[設定]→[アプリ]→[特別なアプリアクセス]→[すべてのファイルへのアクセ ス]→[Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO]→[全ファイルの管理 権を付与]

- Android 11 以上で、Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO のバージョン 2.5.4.1007 未満から
 2.5.4.1007 以上にアップデートした場合は、権限の設定が変更されるため、必ず権限を有効にしてください。
- アプリケーション禁止で、設定アプリが制限されている場合は、権限設定画面が表示されません。

┌♪ 「禁止されているアプリを起動しようとした場合」70 ページ

Android 6.0 以上の端末では、端末の設定で Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO を「電池の最適 化をしていないアプリ」に設定していないと、スキャンやアップデートが時間どおりに実行されないことがあり ます。

- ピリアルタイムスキャンで不正アプリが検知された場合に、ポップアップ画面を表示することができます。ポップ
 アップ画面を表示するには、以下のいずれかの手順で設定してください。
 - [設定] → [アプリ] → [Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO] → [他のアプリの上に重ねて表示できるようにする] を許可にする。
 - ・通知から [権限を許可してください] をタップし、[他のアプリの上に重ねて表示できるようにする] を許可に する。
- ✔ Android 13 以上の端末では、アプリを新規インストールした場合、通知権限がオフの状態でインストールされます。以下の手順で通知権限を有効にしてください。
 - [設定] → [アプリ] → [Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO] → [通知] → [Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO のすべての通知] を許可にする。
- ✓ Android 13 以上の端末で Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO のバージョンが 2.5.5.1016 以上の 場合、通知権限が許可されていないと 1 週間経過するごとに通知権限を要求するポップアップ画面が表示されま す。[設定画面を開く]をタップして、通知を有効にしてください。ただし、このポップアップ画面を表示するた めには [他のアプリの上に重ねて表示できるようにする]を許可に設定する必要があります。

5.2.1 ウイルス対策機能の動作環境

プラットフォーム	Android プラットフォーム
対象 OS	Android 11~14
	ど従来版エージェントのサポートは終了しました。
	✔詳細については、以下を参照してください。
	こ 『Android エージェント対応端末表』
空き容量	7.5MB 以上の空き容量
メモリ	9MB 以上のメモリ(スマートフォンの場合)、16MB 以上のメモリ(タブレットの場合)
必要な環境	インターネット接続

5.2.2 Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO をインストールする

managed Google Play ストアから Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO をインストールする手順について説明します。

- [アプリケーション配信]の「配信アプリ」で選択する項目により、インストール手順が異なります。[アプリケーション配信]の「配信アプリ」については、以下を参照してください。
 - 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定—Android」 「アプリケーション」 「Android Enterprise/アプリケーション配信」
- - 【1】 [Play ストア] をタップします。 ⇒ managed Google Play ストアが表示されます。



[2] [Optimal AntiVirus TRENDMICRO] をタップします。

 愛表示されていない場合は、(A)検索に「Optimal AntiVirus TRENDMICRO」と入力してください。





- ✔Android 13 以上の端末で、Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO を新規でインストールすると、通知権限がオフの設 定となるため、Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO の通知が表示されません。
- Android 13 で Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO の バージョンが 2.5.5.1014 未満の場合、初回起動時に権限ダイアロ グが表示されます。(B)[許可]をタップします。
- Android 13 で Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO の バージョンが 2.5.5.1014 以上の場合、利用規約とプライバシーポ リシーの確認画面で[同意する]をタップすると、通知権限の許可 を要求する画面が表示されます。(A)[OK]をタップすると、権限 ダイアログが表示されます。(B)[許可]をタップします。



5.2.3 メイン画面を表示する



5.2.4 オプション画面を表示する

【1】メイン画面を表示します。

▲メイン画面表示方法は、以下を参照してください。
 ▲ノン画面を表示する」103 ページ

【2】 [不正アプリ対策]をタップします。

✓一度もセキュリティチェックを行っていない場合は、アプリのセキュリティチェックを行うかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

【3】 [オプション]をタップします。

⇒オプション画面が表示されます。



てください。



行われます。詳細は下を参照してください。

☞履歴画面を表示する場合は、(E) [履歴]をタップします。(F) [検 索履歴]をタップすると、検索履歴が表示されます。(G)[アップ デート履歴]をタップすると、アップデート履歴が表示されます。

5.2.5 手動で検索(不正アプリのスキャン)する

検索 (不正アプリのスキャン)は定期的に行われますが、ここでは、Android 端末から任意のタイミングで検索する 手順について説明します。

【1】メイン画面を表示します。

ぼメイン画面表示方法は、以下を参照してください。

 「メイン画面を表示する」103ページ

【2】 [不正アプリ対策] をタップします。

【3】 [検索開始] をタップします。 ⇒検索が完了すると、検索結果が表示されます。

✓不正アプリがあった場合は、(A)「不正アプリー覧」が表示されます。不正アプリは、(B) [ゴミ箱]をタップして削除してください。
 ✓ファイルは削除されます。アプリは、アンインストール画面が表示されるので、画面に従いアンインストールしてください。
 ✓再度、検索を行う場合は、(C) [もう一度検索]をタップします。



5.2.6 手動でパターンファイルをアップデートする

パターンファイルのアップデートは定期的に行われますが、ここでは、Android 端末から任意のタイミングでアッ プデートを行う手順について説明します。

【1】メイン画面を表示します。

▲イン画面表示方法は、以下を参照してください。▲イン画面を表示する」103ページ

【2】 [不正アプリ対策] をタップします。

【3】 [アップデート] をタップします。

アップデートが必要ない場合は、その旨のメッセージが表示されます。

	1
2 ()	
Detimal Biz AntiVirus Powered by TREND MICRO TREND SCORTY	
不正アプリ対策	÷
 不正アプリ対策 保護されています 新しいアプリはセキュリティチェックされます 	÷
不正アプリ対策 ・ ・	:
不正アプリ対策 ・ ・	: 0
不正アプリ対策	:
不正アプリ対策	: 0 0
不正アプリ対策 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•

5.2.7 ログを収集して送付する

Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO が正常に作動しない場合やトレンドマイクロ社に問題を報告す る場合に、本機能を使用してトレンドマイクロ社のサーバーにログを送付します。

【1】メイン画面を表示します。

【2】 [:] をタップします。

【3】 [設定] をタップします。


【4】 [ログの収集を開始]をタップします。

[5] [OK] をタップします。



5.2.8 端末情報の送信を停止する

トレンドマイクロ社への端末情報の送信を停止します。

脅威情報の収集のために初期設定では端末情報を送信する設定となっていますが、送信される端末情報に個人情報 や機密情報などが含まれる可能性があるため、送信を希望しない場合は停止することができます。

送信を停止しても Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO の動作に影響ありません。

【1】メイン画面を表示します。

ぼメイン画面表示方法は、以下を参照してください。
 ご
 テ「メイン画面を表示する」103 ページ

【2】 [:] をタップします。





【4】「端末環境情報をトレンドマイクロへ送信する」のチェックを外 します。

⑦初期値はチェックが入っています。

-	オプション	
アイコンの表述 通知バーにアイコンを引	示 _{表示}	 Image: A start of the start of
ログの収集を ログの送信には時間がた	開始 かかることがあります	
問題の報告の	覆歴 ^{至を確認}	
利用規約		
プライバシーテ	ポリシー	4
端末環境情報 送信する	をトレンドマイクロへ	

5.2.9 Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO をアンインストールする

Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO をアンインストールする手順について説明します。

- [アプリケーション配信]の「配信アプリ」で選択する項目により、インストール手順が異なります。[アプリケーション配信]の「配信アプリ」については、以下を参照してください。
 - 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定一Android」 「アプリケーション」 「Android Enterprise/アプリケーション配信」
- - 【1】 [Optimal Biz AntiVirus powered by TRENDMICRO] を長押し します。

【2】 [アンインストール] をタップします。



【3】 [OK] をタップします。



5.3 リモートサポート

- リモートサポートに必要なクライアントツール(Optimal Biz Remote)について説明します。
- リモートサポートとは、画面を共有してオペレーターに質問をするサービスです。
- Optimal Biz Remote のインストールを行うと、画面共有だけでなく、オペレーターが遠隔操作で端末の設定をする こともできます。
- Optimal Biz Remote を起動し、画面に表示される受付番号をオペレーターに伝えるとリモートサポートを受けることができます。
- オペレーターの連絡先は管理者にお問い合わせください。
- ✓ リモートサポートを受けるには、インターネットへの接続が必要です。
- ✔ 使用しているネットワーク回線によっては、リモートサポート中に電話機能が使用できない場合があります。リ モートサポートを行うときは、Wi-Fi 接続をおすすめします。
- ✓ セキュリティ設定 (DOM) で「スクリーンショットの撮影」を「禁止」に設定していると、リモートサポートが 正常に動作しません。セキュリティ設定 (DOM) については、以下を参照してください。
 - 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定—Android」—「Device Owner Mode」—「セキュ リティ設定(DOM)」

5.3.1 Optimal Biz Remote の動作環境

対象 OS	Android 12 以上
	ど 従来版エージェントのサポートは終了しました。
	✔詳細については、以下を参照してください。
	Network マント対応端末表』

5.3.2 Optimal Biz Remote をインストールする

managed Google Play ストアから Optimal Biz Remote をインストールする手順について説明します。

- [アプリケーション配信]の「配信アプリ」で選択する項目により、インストール手順が異なります。[アプリケーション配信]の「配信アプリ」については、以下を参照してください。
 - 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定一Android」 「アプリケーション」 「Android Enterprise/アプリケーション配信」



5.3.3 クライアントツールを起動する

Optimal Biz Remote を起動し、表示される受付番号をオペレーターに伝えます。

【1】 [リモートサポート] をタップします。

⇒Optimal Biz Remote が起動します。

【2】利用規約を確認し、[同意する]をタップします。 ⇒接続中の画面が表示されます。しばらくお待ちください。

【3】受付番号をオペレーターに伝えます。



5.3.4 Optimal Biz Remote をアンインストールする

Optimal Biz Remote をアンインストールする手順について説明します。

- [アプリケーション配信]の「配信アプリ」で選択する項目により、インストール手順が異なります。[アプリケーション配信]の「配信アプリ」については、以下を参照してください。
 - 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定一Android」 「アプリケーション」 「Android Enterprise/アプリケーション配信」
- - 【1】 [リモートサポート] を長押しします。

【2】 [アンインストール]をタップします。



【3】 [OK] をタップします。



5.4 SaaS ID 連携



●SaaS ID のオプションサービスは、2022 年 6 月 30 日をもって終了しました。 後継のサービスは「OPTiM ID+」になります。詳細については以下を参照してください。 *C* <u>https://www.optim.co.jp/optim-id-plus/</u>

6 こんなときは

この章では、管理サイトと同期できないときの端末の状態や設定の確認方法について説明します。

6.1 同期できないときは

端末が以下の状態、または設定になっているか確認してください。

- ✔OS バージョンや端末により、表示項目名や手順が異なる場合があります。
- ☑ 正しい状態、設定になっていても同期できない場合は、認証情報修復を行ってください。 詳細は、以下を参照してください。

「認証情報を修復する」57ページ

- ●端末の電源がオンになっている
- ●有効な SIM によるモバイル通信もしくは有効な Wi-Fi アクセスポイントに接続されている
- ●圏外および電波が届かない状態で利用していない
- ●省電力モード(エコモード)が OFF になっている 確認方法:端末の [設定] → [電池] → [エコモード] 回避方法:省電力モード(エコモード)を OFF にする
- ●バックグラウンド通信を制限していない 確認方法:端末の[設定]→[アプリと通知]→[アプリ情報]→[Optimal Biz]→[データ使用量] 回避方法:[バックグラウンド データ]を ON にする
- ●データセーバーが OFF になっている 確認方法:端末の[設定]→[ネットワークとインターネット]→[データ使用量] 回避方法:[データセーバー]を OFF にする
- ●電池の消費を抑えるアプリがない 確認方法:端末のホーム画面→アプリー覧 回避方法:電池を制限するアプリを使用しない、アプリ内の設定で MDM を制限しないよう設定する
- ●エージェントが起動状態にある 確認方法:端末のホーム画面→アプリー覧→ [Optimal Biz] 回避方法:[起動] ボタンをタップし起動する

✓ 「起動」が非活性の状態であれば起動済みです。

- エージェントが認証状態にある
 確認方法:端末のホーム画面→アプリー覧→ [Optimal Biz]
 回避方法:[ライセンス認証]ボタンをタップし認証する
 ✓ 「ライセンス認証」が非活性の状態であれば認証済みです。
 ✓ 企業コード、認証コードは管理者にお問い合わせください。
- ●機内モードが OFF になっている 確認方法:端末の[設定]→[ネットワークとインターネット]→[機内モード] 回避方法:[機内モード]を OFF にする
- ●帯域制限を使用している場合、通信要件を満たしている 確認方法:ネットワーク管理者にお問い合わせください 回避方法:制限しているサービスの設定で、MDMの通信要件を満たすようポートを許可する